

地域の皆さまの明日を応援します

Asyell!

あすエール！ <第2号>

2021 Summer-Autumn vol.2

<TAKE FREE>

特集 地元にあすエール！

新旧融合。古くて新しい街
千住スタイルを楽しむ！

和食
板垣





<AS yell! 第2号表紙について>

今号は、特集テーマ「新旧融合。古くて新しい街 千住スタイルを楽しむ!」にふさわしい北千住のリノベーションプロジェクトを応援しています。特集と連動させ、古民家を改装した「和食 板垣」の内観と趣ある佇まいの外観を表紙に用いました。

特集 地元にあすエール!	
新旧融合。古くて新しい街 千住スタイルを楽しむ!	3
和食 板垣/ろじこや/せんつく/仲町の家/三北千住	7
「日光街道・日光西街道御宿場印」プロジェクトとは	8
あだち夢のお菓子「ンテスト」/SDGs宣言	9
「宿場町、歩いてぶらぶら」地元発見旅!	
下町テクテク Vol.2	
「古くて新しい街 北千住編」	10
倉嶋紀和子の「東京下町散歩」	11
横丁、路地、商店街を愛でながら、ひとり呑み、歩き。第2回 草加	12
足立区・足立成和信用金庫・全日本不動産城東第一支部	13
東京都宅地建物取引業協会足立支部	
空き店舗マッチング支援事業	14
足立成和信用金庫インフォメーション	15
アンケート・間違いさがしクイズ	16

文教の街、足立エリアに6校目の「文教大学東京あだちキャンパス」が開設!

[キャンパスメモ]

〒121-8577 東京都足立区花畑 5-6-1

- 東武スカイツリーライン
谷塚駅から徒歩約 13 分
竹ノ塚駅からバス約 20 分
- つくばエクスプレス
六町駅からバス約 15 分



2021年4月より、湘南キャンパスにあった文教大学の国際学部と経営学部、および大学院国際学研究科が足立区花畑に移転し、文教大学東京あだちキャンパスが開設された。

また、この文教大学のキャンパスが開設された場所は、老朽化が進んでいた花畑団地の跡地で、文教大学が敷地の一角をバスの転回場として提供するなど、地域と大学の新たな協力関係が生まれている。

これまで足立区では、平成5年に放送大学東京足立学習センター、平成18年に東京藝術大学千住キャンパス、平成19年に東京未来大学、平成22年に帝京科学大学千住キャンパス、平成24年には東京電機大学東京千住キャンパスが誕生しているが、5つの大学は全て千住エリアに集中していた。今回、念願の花畑地区に文教大学東京あだちキャンパスが、6つめの大学として開設し、足立区はまさしく「文教タウン」となった。

『空間』『食』『おもてなし』のところが
詰まった

「和食 板垣」

元々近所に住んでいたオーナーの、「街が無機質になっていくのを避けたい、幼い頃からあるこの街並みや板垣通りと名がつくこの板垣邸を残したい」という思いから、昭和13年に建てられた木造2階建ての日本家屋を改装してできた和食店。北千住の人口は増えているのに、つながりは希薄になっている昨今、新しい人が携われるきっかけの1つになって欲しい、という熱い想いが詰まっています。だからこそ、面接で60人以上の料理人から選ばれた板長が出す料理は、かしこまっておらず、それでいて奇をてらっていない、若い人が食べても楽しめるものとなっています。

特集 地元にあすエール！
新旧融合。古くて新しい街
千住スタイルを楽しむ！
築80年以上の古民家をリノベーションして
新たな出会いを紡ぎだす北千住のプロジェクト

足立区千住5丁目6-7
03-3888-3970
営業時間 昼の部
11:00 ~ 14:00
夜の部
17:30 ~ 22:00
定休日 水曜日
<https://washoku-itagaki.com/>



1つ1つが丁寧なうえに、デザートを選べるなどの工夫が込められています。

街なかの古民家で
美味しい日本茶が愉しめる
築90年の日本茶カフェ
路地裏寺子屋

「ろじこや」

落語や書道、殺陣、華道、江戸切子展など、日本文化のイベントを定期的に発信する場所で、「路地裏にある寺子屋」として名付けられた日本茶カフェ「ろじこや」。

元々、区内在住の書道家でもある米本さんは、多世代交流が生まれる場や、生産者・技術者の顔が見られて想いが伝わる場を通じて、身近にある素晴らしい地域の文化を伝えたいと考えており、地域で活動するNPO法人千住芸術村の方から紹介された築90年の古民家を、和文化を継承する仲間とリノベーションし、「ろじこや」としてオープンしました。カフェで提供している日本茶講師の選んだ日本茶や、北千住にある老舗の和菓子をアレンジした甘味も大好評です。

足立区千住旭町36-1

営業時間 10:30 ~ 17:00

ラストオーダーは16:30

8月から

平日13:00 ~ 17:00

ラストオーダーは16:30

土日10:30 ~ 17:00

ラストオーダーは16:30

定休日 水曜日

<https://rojicoya.jp/>



ちゃどら
自家製抹茶クリームがたっぷり
天然きび砂糖の優しい味わい



代表者 米本さんのコメント
気軽にお茶を飲みながら、
時には自分たちのルーツ
である日本文化を通して
先人の知恵や歴史に思い
を馳せ、ゆっくりした時
を過ごしてみませんか？

※コロナ禍の影響などにより営業時間が変更になる場合がございます。
ご来店の前にWEBサイトよりご確認ください。

築70年の2階建て空き家を
リノベーションした複合施設

「せんつく」

千の「つくる」が行き交う場所として、つくる楽しさをみんなと共有する場の「せんつく」。北千住に設計事務所を構える青木さんが、これまでの空き家デザイン経験を活かしてリノベーションをし、運営している複合施設です。

1階には色々なモノを作る場となる「Lab」や、店主の内田さんがオススメのお酒と共に和食の腕を振るう銀鮭専門割烹「ウチワラベ」があり、2階にはパンを筆頭にさまざまな料理を作る「千住コトノワ」や、ハンドメイドショップのお店などが入居しています。

足立区千住寿町14-7

営業時間

各店の利用時間に準じます。

<https://www.sentsuku.com/>



一級建築士 青木さん(写真右)のコメント

生活圏の真ん中にある複合的な「地域拠点」と思って営んでいます。いろいろな人が活躍してくれて、想いのある人が長くいてくれる場所でもあります。もっと建物の可能性を引き出していこうと、現在、せんつくの2軒目、3軒目も検討しています。





日本家屋と美しい庭園が広がる
千住仲町の文化サロン

「仲町の家」

駅前の狭い飲食店街、通称「飲み屋横丁」を抜けてしばらく歩いたところに、「仲町の家」があります。千住のまちを作ったひとり、石出掃部介いしてかものすけ吉胤よしたねのご子孫が大切に守ってこられた日本家屋と緑あふれる庭園は、タイムスリップしたような空間です。「音」をテーマにしたまちなかアートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」（通称「音まち」）の「文化サロン」として、2018年から誰でも気軽に訪れることのできる場を土・日・月・祝日に開いています。お庭や縁側でくつろぐもよし、好きなレコードを鑑賞するもよし、時に鳥や虫の鳴き声を聞きながら、ゆったりした時間をお過ごしください。



吉田さん（右）「音まち」ディレクター
何気ない日常の一コマがアートになることを発見しに気軽に来場ください。

山本さん（左）「仲町の家」コーディネーター
人との距離が密にならないこの時代だからこそ、開放感のある癒しの場としても機能しています。

仲町の家

仲町の家
NAKACHO HOUSE

足立区千住仲町29-1
開室日 土・日・月・祝 10:00～17:00
入場無料
※夏季・年末年始は休室有
※開室日や時間は変更となる場合がございます。

<お問い合わせ>
アートアクセスあだち 音まち千住の縁 事務局
03-6806-1740 (13:00～18:00、火・木除く)
<https://aaa-senju.com/>



古民家を
セルフリノベーションした
日用品と喫茶の店

「KiKi 北千住」

高木さんと木皿さん(ご夫婦)だから
KiKi と名づけられた、北千住の裏
路地にある古民家カフェ。

セルフリノベーションしていますが、築 90 年の魅力をそのまま見せ
たいと考え、入口の柱などは塗装を
せず、長年の生活がおもんばれる
様子で使用しています。

イベントスペースからスタートした
KiKi は現在、カフェだけでなく、
くらしに豊かさを感じるような日用
品の販売も開始。



まさたろうさん



きさらちさとさん

ご夫婦のコメント

遊びに来る感覚で来てく
ださいね。
日々の慌ただしい中ですが、落ち着いた空間で一
息つきませんか？



足立区千住東1-16-2
営業時間 13:00 ~ 19:00
定休日 火曜日・水曜日
<https://www.kikikitasenju.site/>

※コロナ禍の影響などにより営業時間が変更になる場合が
ございます。ご来店の前にWEBサイトよりご確認ください。

「日光街道・日光西街道 御宿場印」プロジェクトとは

「御朱印、御城印に続く「訪宿証」」「御宿場印」の販売により地域活性化を図る」
 ↳ 地域金融機関である信用金庫が、各地域の宿場をつなげるプロジェクトです

日光街道

日本橋〜千住〜草加〜越谷
 ↳ 粕壁〜杉戸〜幸手〜栗橋
 ↳ 中田〜古河〜野木〜間々
 田〜小山〜新田〜小金井〜
 石橋〜雀宮〜宇都宮〜徳次
 郎〜大沢〜今市〜鉢石〜日光

日光西街道

飯塚〜壬生〜楡木〜奈佐原
 ↳ 鹿沼〜文挟〜板橋宿

全28宿+日本橋+日光

合計30種類で販売開始

全宿販売開始しました！

7月4日(日)に全宿+日本橋+

日光の合計30種類の御宿場印が販売されます。(6/21現在の予定)

コロナ禍ではございますが、しっかりと感染対策をしたうえ、好きな人、好きな場所、好きな時間で各宿場を訪れてみてください。必ず新しい発見があるはずです。

「御宿場印」とは？

寺社仏閣巡りの「御朱印」を存じでしょうか？参拝の証として押印される印章印影のことで、一般的に寺社名や日付が墨書きされているものを指します。一方「御宿場印」は訪れた宿の証、「訪宿証」として各宿でデザインした印影や宿名が墨書きされたものを指します。

なぜ信用金庫が取組をしたのか？

新型コロナウイルスの感染拡大の影響は日本全国に及び、地域経

済も大きな影響を受けました。「御宿場印」で宿場街を訪れるきっかけをつくり、消費行動へつなげていくことで、地域経済の活性化を図りたいという想いから取組を始めました。

信用金庫は全国に存在していま

す。もちろん日光街道・日光西街道が通っている地域にも存在します。地域の信用金庫のつながりで、観光協会や諸団体とゆるやかに連携をすすめ、プロジェクトを立ち上げました。

今後も信用金庫のつながりで東海道や他の街道にも「御宿場印」を広めてまいります。どうぞ期待ください。



あだち 夢のお菓子コンテスト



区内小学5・6年生から「こんなお菓子があつたらいいな」という夢のお菓子を募集、優秀作品を製品化し販売までしてしまうコンテストです。「お菓子のまち あだち」PR事業の一環として取り組みました本事業でしたが、『第24回信用金庫社会貢献賞』の「地域活性化しんきん運動 優秀賞」と、『第40回信用金庫PRコンクール』の「ポスター部門 優秀賞」を受賞することができました。お

菓子事業者のみなさまをはじめ、多くの方々にご協力をいただきました。どうもありがとうございます。また子どもたち、ご家族の



みなさまから心温まるお手紙を多数頂戴しました。コロナ禍において、子どもたちにおうちでできることを提供でき、本当によかったと職員一同感じております。さて、本年も同様に「あだち夢のお菓子コンテスト」を開催しております。6月末をもって応募は締め切りましたが、昨年の271作品を大きく上回るご応募をいただきました。今回もまた10月23、24日アリオ西新井店において、優秀作品を製品化、販売する予定です。この機会に子どもたちの夢に触れ、ぜひ食べてみてください。

SDGs宣言

当金庫は2021年6月15日（火）をもってSDGs宣言をいたしました。今後も持続可能な地域の未来づくりへ貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



マークは足立成和信用金庫
● は、今号およびこれまでの掲載店

“宿場町、歩いてぶらぶら” 地元発見旅!

下町テクテク VOL.2

「古くて新しい街 北千住編」

お天気の良い日は身軽に外出! 地域に混ざり合う「新・旧」地元発見旅に出かけましょう! 下町テクテク、今回は古くて新しい街 北千住をご紹介します!



11 虹の広場

地元の人たちが散策を楽しむ広場



荒川河川敷にある広場で、多くの人の憩いの場となっています。5月には約1万4千本のチューリップとパンジーが咲きほこります。
足立区千住5丁目地先

10 閻魔様 (赤門寺)

江戸の昔から有名な千住の閻魔様



閻魔様を拝観できる閻魔開き(御開帳)は年4日のみ。この日にお参りをすると日ごろの過ちや罪を許してもらえるうえ、万病などに霊験あらたかといわれています。
足立区千住2-11

9 かんかん地蔵 (安養院)

人々の願いをかなえてくれます



そばに置かれている小石でかんかんと打ってお祈りすれば、自分の悪いところや治したいところなどが治ると言い伝えられています。1699年に造られてから打ち続けられ、目鼻立ちくっきりしたお地蔵さまも、お姿がすっかり変わってしまったようです。
足立区千住5-17-9

8 千住宿本陣跡

千住宿の中心地



本陣とは大名などの専用の宿屋で、千住宿でもっとも歴史ある本陣です。敷地は361坪、建坪は120坪もあったようです。近くには明治天皇行在所(天皇陛下が一時的に滞在した施設)跡も残されています。
足立区千住3-33

7 甲良屋敷跡

大工の棟梁、甲良家の別荘



江戸幕府に仕え、江戸城や日光東照宮などの建築物を手掛けた大工の棟梁、甲良家が1670年、この地に別荘を建てました。現在千寿常東小学校のあるあたりで、一万坪もの広さだったそうです。
足立区千住旭町10-31

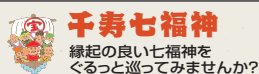
6 足立市場

一般客も大歓迎、千住の魚河岸!

都内唯一の水産物専門卸売市場として有名な「足立市場」。2か月に1度(奇数月第2土曜日)の一般開放日「あだち市場の日」には待ちわびた人で大行列ができます。
足立区千住橋戸町50



※現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「あだち市場の日」は中止しております。



- 氷川神社(弁財天)
- 河原町稲荷神社(福祿寿)
- 白幡八幡神社(毘沙門天)
- 千住神社(恵比寿天)
- 元宿神社(寿老神)
- 五丁目 氷川神社(布袋尊)
- 千住本氷川神社(大黒天)

銭湯巡り

足立区は、古くからの銭湯が現在も多くあることで有名です。

- タカラ湯 日本庭園の美しい緑側と薬湯が人気です。
- 金の湯 88度のサウナ、17度の水風呂、外気浴が楽しめます。
- ニコニコ湯 大人はエステやマッサージで癒やされ、子どもは小プールで大喜びです。
- 梅の湯 北千住駅東口より徒歩1分のところにある駅チカの銭湯です。
- 美登利湯 薪で沸かした昔ながらのお風呂です。
- 大和湯 強力ジェットでマッサージ。露天風呂では変わり湯を実施しています。
- 松の湯 ジェット・パイプ・座風呂・寝風呂・薬湯・岩風呂があります。



足立区浴場組合
公式Twitter
@adachi268

1 お化け煙突モニュメント

1本? 2本? 3本? 本当は4本

千住火力発電所の4本の煙突は、上から見るとひし形に配置されていたために、見る場所により1本にも2本にも、さらには3本、4本にも見えたことから『お化け煙突』と呼ばれていました。現在、跡地は帝京科学大学千住キャンパスになっており、モニュメントが設置されています。



足立区千住桜木2-2-1

2 五丁目 氷川神社と千住神社の「富士塚」

富士山から運んだ溶岩や土を埋め込んだ「富士塚」

富士信仰は江戸期に盛り上がりを見せ、富士山に直接行けない人のために富士山から溶岩や土を運び、それらを埋め込んだ「富士塚」が全国各地に造られました。千住地区では「柳原稲荷神社」にも富士塚があります。



五丁目 氷川神社：
足立区千住大川町12-3
千住神社：足立区千住宮元町24-1

3 元宿堀記念碑と北斎「武州千住」の碑

「富岳三十六景 武州千住」は元宿堀の水門から描かれた?

江戸時代、隅田川につながる水路「元宿堀」があった場所。北斎の「富岳三十六景 武州千住」は、この辺りから描かれたと推測され、そのモニュメントが建てられています。



足立区千住桜木1-15

4 やっちゃん場の街並み

まるで魚の骨のように商店が連なっていた街並み



間口が狭く、いわゆる「うなぎの寝床」のような造りの建物が多いため、江戸時代は、間口(家などの正面)の広さで税を課されていたからようです。この周辺には、やっちゃん場と呼ばれる青物市場がありました。

5 矢立初めの地

千住にはいくつかの芭蕉の記念像や記念碑がある

松尾芭蕉は1689年3月に船で隅田川を北上し千住の地に上陸、千住より奥州へと旅立ちました。旅立ちの地にちなんで、千住にはいくつかの句碑が建てられています。足立区千住橋戸町(大橋公園)



矢立初めの碑



横丁、路地、商店街を愛でながら、

ひとり呑み歩き。

前回の北千住に続き、今回も宿場町をひとり気ままに散歩酒。日光街道一番目の宿場町の次に歩くは、草加宿。二番目の宿場町だ。



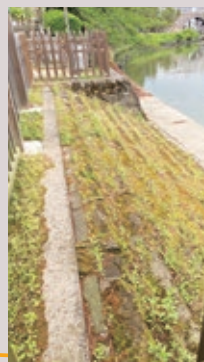
歴史民俗資料館。大正15年に建てられた小学校の校舎を活用。

指すは、歴史民俗資料館。草加の歴史を勉強しに行くのだ。古墳時代から人の営みがあったという草加。江戸時代初期に宿場町となり、街道を行き交う旅人で賑わったという。そんな往時の町並みを再現したジオラマで、江戸時代へ脳内トリップ。今は旧日光街道となっているその通りを、芭蕉も歩いたのだなあ。感慨深い。

さらに歩みを進める。辻ごとに道標があり、方向音痴徘徊者であるあたしにはありがたい。道標に従って東福寺。草加宿開宿に尽力した大川図書創建の寺。江戸後期建築の本堂や山門、鐘樓の彫刻が素晴らしく、眼福を頂いた。



札幌河岸公園にある松尾芭蕉像。



同公園にある甚左衛門堰。

明治時代築のレンガ造りの水門（右上）。
復元された船着き場の石段、雁木（右下）。

参道を進むと、旧日光街道につかる。そこには草加せんべい店の数々。数多の店が腕を競いあっているんですね。抹茶ハイが吞みたくなるような看板に惹かれて源兵衛せんべいへ。炭火で一枚ずつ手焼きされた生醬油せんべいを買い求め、旧日光街道を歩く。店を背に左手へ道なりに歩けば、札幌河岸公園。

綾瀬川の舟運で賑わった河岸場が復元されている公園。あたし、船着き場の雁木が大好き。石段が川面と繋がって行く様が、なんともつまみになる景色で、本来であれば、この雁木を愛でながらビールをぐいーッと景色呑みをしたいたいところだが、このご時世、泣く泣く我慢…。明治時代の煉瓦造りアーチ型水門もあり、酒のつまみになる景色の宝庫なのだが、実に惜しい…。好い景色に一句詠むどころか、酒のことしか思い浮かべない脳みそを呪いながら、それでも芭蕉先生の足跡を追います。矢立橋を渡って草加松原。往時





辻ごとにある道標と東福寺



の雰囲気は今に伝える国指定名勝。600本を超える松、江戸時代からの古木が60本もあるのだとか。芭蕉先生も愛でたであろう松並木で森林浴をしたところで、元来た道へ。今度は、千住方面草加宿入り口へと向かうのです。再び源兵衛せんべいの前を通り、全長約2kmの街道を歩きます。するとまあ、つまみになる町並みが。呉服屋、お茶屋、和菓子屋、陶器屋…。昔ながらの看板建築に痺れまくり。明治期の町家も現存して

おり、多彩な時代の層を楽しめる街道だ。また、草加市はリノベーション町づくりにも力を入れているといふ。その1軒「おーぐばん」で人気のカレーパンを買い、今宵の酒場へ。

石畳が敷かれている路地、祠がある路地、日常の通り道になっている路地。とにかく路地も気になる町。ひと路地ごとに首を突っ込んで景色を眺めているうちにふと、出逢いました。3軒長屋の酒場に。中でも、ベンガラ色の壁に

ボワンと光る提灯にそそられて、「酒場みどり」へ。

口開け間も無くの時間帯。テーブル2席ほど、カウンター4席ほどの小体な店内には、先客あり。頭上をぐるりと囲む酒棚には、キープされたキンミヤの瓶がずらっと並ぶ。圧巻です。

この日の酒肴が書かれた黒板メニューの中から、マグロとアボカドのぶつ、ハムチーズフライ。ベシャメルソースのような濃厚なチーズフライにホッピーが進む。

酒棚には、スコッチやコアントローなどのリキュール類も並んでいる。さらには、シェイカーも。もしや店主はバー修業があるのかもと、モスコミュールを頼めば、銅のマグカップで供されるではないか。嬉しいねえ。喜びが膨らみボウモア12年のソーダ割り。二人客、一人客、一人客、一人客。接客をしすぎないいい距離感の店主。とても居心地がいい。

路地に惹かれて酒場参り。それが似合う街だ。



抹茶ハイが呑みたくなる源兵衛せんべいの看板。生醤油の香ばしさが酒をそそる。



リノベーション町づくりのパン屋さん。「おーぐばん」



モスコミュール、マグロとアボカドのぶつ、ハムチーズフライ@酒場みどり



倉嶋紀和子 氏

熊本県生まれ。お茶の水女子大学大学院を経て出版社に入社。酒場雑誌「古典酒場」を創刊し、編集長を務める。著書に『Tokyo ぐびぐびはくばく口福日記』（新講社）。CS 旅チャンネル「にっぽん酒処めぐり」、テレビ東京「二軒目どうする？」に出演中。きき酒師、球磨焼酎案内人。



空き店舗マッチング支援事業

空き店舗マッチング支援事業は、足立区内の空き店舗の利活用と、空き店舗を利用して創業を予定している方を支援するための事業です。

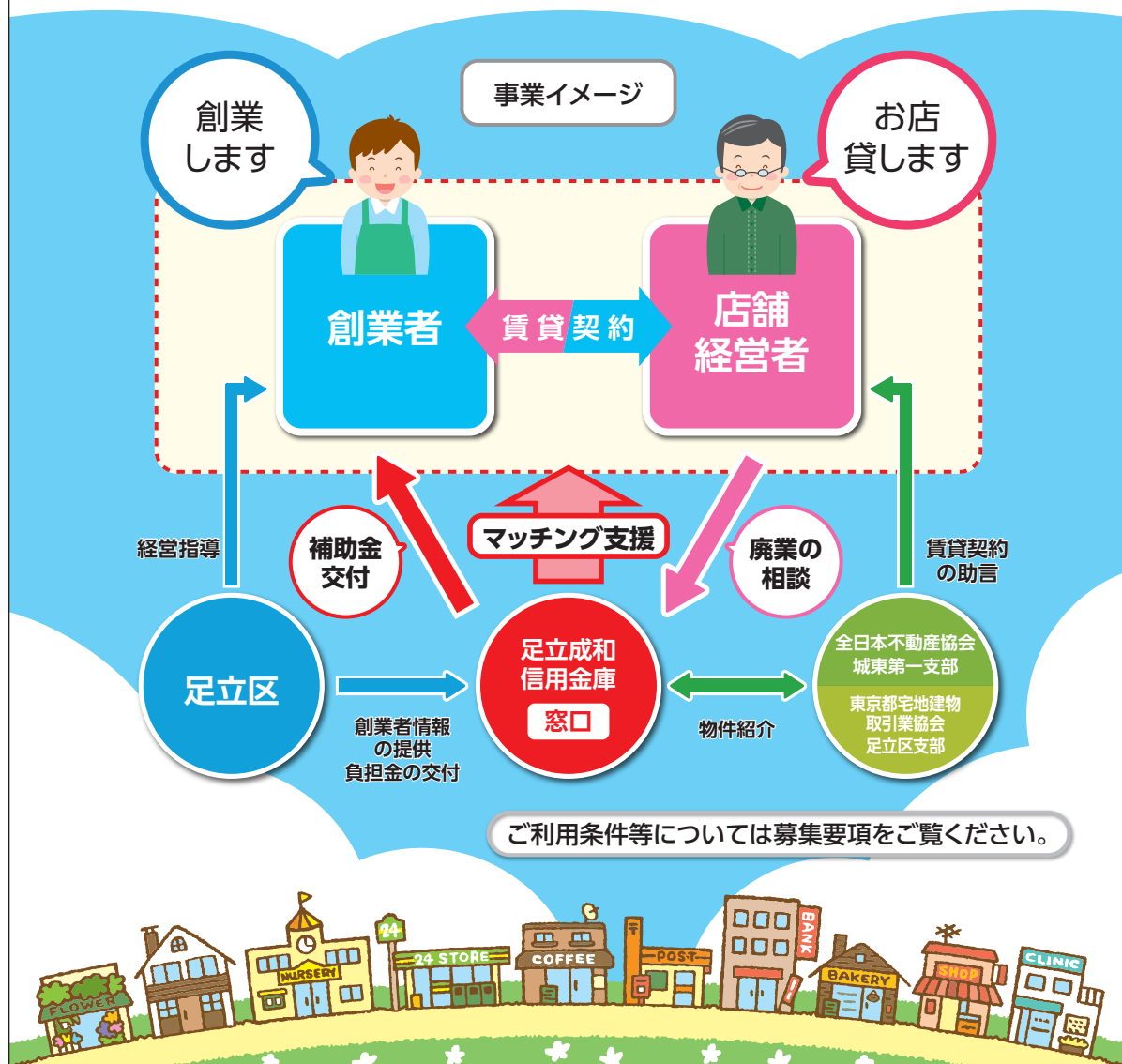
補助事業: 創業者に対し、店舗改装等に係る経費を補助

【補助対象経費】 店舗改装費・残置物の撤去費 など

【補助率】 2分の1

【補助上限額】 50万円

※経費の1/2あるいは補助上限額のいずれか低い額を補助



足立成和信用金庫 店舗一覧

本部 足立区千住1-4-16
 本店 足立区千住1-4-16
 本木支店 足立区興野1-15-13
 亀有駅前支店 足立区中川4-26-1
 旭町支店 〈営業窓口〉足立区千住旭町35-19
 〈ATM・貸金庫〉足立区千住旭町11-7
 〈創業支援館「あかつき」1階〉
 竹の塚支店 足立区竹の塚5-15-8
 江北支店 足立区椿2-20-2
 佐野支店 足立区佐野2-21-10
 南花畑支店 足立区南花畑1-1-30
 皿沼支店 足立区鹿浜8-31-8
 六木支店 足立区六木3-19-1
 青井支店 足立区青井4-1-16
 古千谷支店 足立区古千谷本町2-1-27
 西新井駅前支店 足立区栗原1-1-7
 入谷支店 足立区入谷2-12-1

柳町支店 足立区千住柳町3-5
 綾瀬支店 足立区綾瀬3-9-20
 中央支店 足立区梅田8-2-16
 北越谷支店 埼玉県越谷市大沢3-10-13
 本木関原支店 足立区関原2-35-23
 草加支店 埼玉県草加市中央2-4-3
 花畑支店 足立区保木間3-34-11
 弘道支店 足立区弘道1-4-2
 八潮中央支店 埼玉県八潮市中央1-3-37
 六町地域応援相談プラザ 足立区南花畑1-1-30
 北千住ローンプラザ 足立区千住2-57 熊倉ビル2階
 西新井ローンプラザ 足立区西新井栄町2-3-15
 WATANABEビル1階

詳しくはホームページをご確認ください。

<https://www.adachiseiwa.co.jp>

また、当金庫ではLINE公式アカウントより
 おトクなキャンペーンや地域情報を発信しています。
 ぜひご登録ください。

切手を貼って投函していただくか、上記店頭窓口へお持ちください。

郵便はがき

1 2 0 0 0 3 4

(受取人)

東京都足立区千住1丁目4番16号

足立成和信用金庫

総合企画部アンケート係 行



〈ホームページ〉



〈LINE〉

編集後記

ご好評をいただきました創刊号に続き、
 第2号を無事に発行できました！第2号では、古くて新しい街として「穴場の街」から「人気の街」へ変貌しつつある「北千住」のリノベーション施設を特集しました。ぜひ、特集記事の施設に足を運んでいただくと同時に、「地元発見旅！」の地図を参考に、読者様なりの「新旧融合」も発見してみてください！

なお、こちらの第2号は、「間違いさがしクイズ」の正解とともに、8月上旬ごろホームページに掲載予定です。創刊号も既に掲載しておりますので、当金庫の地域貢献ページにあります、地域応援情報誌『AS yell! (あすエール!)』コーナーより、ぜひご覧ください！

AS yell! vol.2

発行日 2021年7月5日

発行者 足立成和信用金庫

住 所 〒120-0034 足立区千住1-4-16

印刷所 三幸かわさき

差出人	ご住所 (〒 -)
	お名前

※ご記載いただいた個人情報は、賞品発送の目的以外での利用はいたしません。

アンケート

地域の皆さまの明日を応援する『あすエール!』をお手に取っていただき、ありがとうございます。今後の紙面の充実とお客さまへのサービス向上に役立ててまいりますので、アンケートのご協力をお願いいたします。

Q1 今号で良かった記事・興味を持った記事はございますか。(複数回答可)
①特集 ②地元発見旅! ③ひとり呑み、歩き。 ④間違いさがしクイズ ⑤その他

Q2 「御宿場印」について、関心を持たれましたか。
①関心を持った ②関心がない ③どちらでもない
→関心を持たれた方はどこに関心を持たれたか、お聞かせください

Q3 足立成和信用金庫をご存じでしたか。ご利用いただいたことはございますか。
①知っていて普段から利用している ②知っているが利用していない ③知らなかった

Q4 地域の信用金庫に対してどのようなサービスを増やして欲しいですか。
その他、ご自由にご感想・ご意見・ご要望などございましたらお聞かせください。

※アンケート回答記入欄にご記入のうえ、切手を貼って投函していただくか、足立成和信用金庫各支店窓口までお持ちください。

間違いさがしクイズ

左右の絵に5か所の間違いがあります。
違う箇所を右のはがきの絵に丸で囲ってご応募ください。正解者の中から抽選で5名様にキャラクター貯金箱をプレゼントいたします。

当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

★応募締切：2021年8月15日
(当日消印有効)



正解は9月上旬に当金庫ホームページにて発表!!

アンケート
回答記入
欄

番号に丸印で
お答えください。

Q1. 1 2 3 4 5 ()

Q2. 1 2 3

Q2 ご感想

Q3. 1 2 3

Q4.

間違いさがしクイズの答え

